

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書 令和2年 6月18日 和歌山県知事 殿 提出者 小田建設 株式会社 住 所 和歌山県紀の川市粉河416-4 氏 名 代表取締役 小田 耕司 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0736-73-8288 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	小田建設 株式会社
事業場の所在地	和歌山県紀の川市粉河416-4
計画期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	総合工事業
②事業の規模	元請完成工事高 285,634千円
③従業員数	8人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	建設工事 → 分別 ↓ がれき類 → 自社運搬 廃プラ → 処分業者に 木くず → 収集運搬業者に 処分委託 混合廃棄物 運搬委託

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
取締役	⇒	事務部	
		土木部、建築部	⇒ 工事現場
(役割)			
事務部		委託契約の締結	
現場責任者		委託業者の現地確認、作業員(下請業者含む)への教育、帳票の作成	
現場担当者		マニフェストの交付、分別解体、廃棄物処理の実施管理、	
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
受注によって大きく左右されるが、過去の傾向をもとにして産業廃棄物の品目毎の排出量を予測する。			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
これまでに実施した取組を継続する			
産業廃棄物の分別に関する事項			
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	がれき類、廃プラ、木くず、混合廃棄物、その他の別に分別する。		
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	現状と同じ。建築解体等を行う場合は、分別解体し混合廃棄物の発生を極力抑える。		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 自ら直接再生利用は行わない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 自ら中間処理は行わない。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) 自ら中間処理は行わない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) 自ら中間処理は行わない。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 自ら埋立処理又は海洋投入処分は行わない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 自ら埋立処理又は海洋投入処分は行わない。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 処理業者と委託契約を締結するに当たっては事前の現地確認（処理状況、維持管理状況、周辺状況）をするとともに、委託後に定期的な確認を行う。 再生利用が可能な廃棄物については、積極的に再生利用を推進するため委託先についての情報収集を行い、ルートを確保する。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
<p>これまでに実施した取組を継続する。</p>			
※事務処理欄			

別紙																		
	目 標 値	実 績 値	目 標 値	実 績 値	目 標 値	実 績 値	目 標 値	実 績 値	目 標 値	実 績 値	目 標 値	実 績 値	目 標 値	実 績 値	目 標 値	実 績 値	目 標 値	実 績 値
産 業 廃 棄 物 の 種 類	がれき類 (コンクリート破片)		がれき類 (アスファルト・コンクリート破片)		がれき類(石類)		がれき類		木くず		建設混合廃棄物		石綿含有産業廃棄物					
排 出 量	700t	548t	200t	180t	1000t	952t	200t	137t	50t	29t	10t	5t	10t	5t				
自 ら 再 生 利 用 す る 量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
自 ら 熱 回 収 す る 量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
自 ら 中 間 処 理 に よ り 減 量 す る 量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
自 ら 埋 立 処 分 又 は 海 洋 投 入 処 分 す る 量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
全 処 理 委 託 量	700t	548t	200t	180t	1000t	952t	200t	137t	50t	29t	10t	5t	10t	5t				
優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	650t	530t	150t	180t	900t	952t	150t	116t	30t	6t	8t	5t	0t	0t				
再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	50t	18t	50t	0t	100t	0t	50t	21t	20t	23t	2t	0t	10t	5t				
認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t				
認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t				